

南町民センター指定管理者クリーン・ローズの評価 【所管課:生涯教育課評価用】

目的	一般住民の学習、保育、休養及び集会の用に供するために設置された本施設を、地域住民で構成され社会奉仕活動を行う団体たる指定管理者が、その能力を活用しつつ、地域住民等に対する住民サービスの効果及び効率を向上させ、もって地域コミュニティや福祉の一層の増進を図ること
-----------	---

評価日:平成26年11月18日

評価対象期間:平成26年4月1日～平成26年9月30日

評価項目		評価視点	評価区分
1	施設の維持管理	・日常的な施設内外の清掃など利用者が気持ち良く利用できる環境を維持しているか ・定期的な巡回などで、危険箇所や異常を発見した際に、修繕や町への報告が速やかにされているか	可
2	利用者への対応	・町民の利用にあたり不公平が生じていないか ・利用日・利用時間の遵守が徹底されているか	可
3	施設運営の経費削減	・不用な電気・水道・電話などの使用を慎み経費削減に努めているか ・効率的な人員配置を行っているか	良
4	情報の管理・保護	・指定管理によって知り得た秘密や情報を外部に漏らしたり、他の目的に使用していないか ・個人情報に関する書類等の保管・保護が適切になされているか	可
5	災害時、緊急時に備えた危機管理体制	・開館時に警報が発令された場合、町と連携をとり適切な体制や処置がとれているか ・防災訓練を実施するなど、有事に備えた体制がとれているか ・館内で急病者が出た場合、適切な体制や対応がとれているか	可
6	団体の能力を活用した活動	・地域で構成された団体の特性を活かした活動を行っているか	可

【所管課の総合評価】

<p>(1) 地域の方々とのコミュニケーションを図るため、これまでに行っていた、園児を対象とした抹茶サービスの他に、新たにアクリルたわしを作りながら高齢者との茶話会を実施するなど、地域の絆づくりをする事業を実施することができた。今後もメニューを増やし、継続的に実施していただきたい。</p> <p>(2) 6人の管理人がこれまで培ってきたノウハウを生かし、自主事業の実施、館内の清掃活動や花壇整備を行っていることは、指定管理者ができる特筆したことである。</p> <p>(3) 年2回全員参加で消防訓練を実施し、危機管理意識を強く持ち、有事に備えた活動を積極的に行った。また、AEDは常に廊下から見える場所に設置し、簡単な図で示したマニュアルと一緒に保管することで、緊急時に慌てず対応ができるように日頃から備えている。</p>

【選定委員会の意見】

<p>(1) 協定書及び仕様書、事業計画書に基づいた管理運営がおおむねなされており、所管課の評価を承認する。</p> <p>(2) 花壇づくりなど施設の環境整備にも力をいれ、利用者が気持ちよく来館出来るような配慮がされている点は他の町民センターと比較して、評価できる。</p> <p>(3) 自主事業については、施設内で園児の抹茶サービスを実施するなど、地域への貢献がなされている。</p> <p>(4) 指定管理者は、高齢者から子どもまで、地域の住民が気軽に立ち寄れる施設となるよう、町当局と協働して施設の活用に努められたい。尚、町当局は、町民センターを含めた公の施設の全体的な利・活用計画を策定することを検討していただきたい。</p>
